



深圳市恒泰裕工業団地で山体崩落 行方不明 27 人

自由亞洲電台

www.rfa.org

2015-12-20

来源 :



2015 年 12 月 20 日、広東省深圳市光明新区の鳳凰社区恒泰裕工業団地で三鋼宝楽が
発生し、域内の多くのビルが倒壊、最新の失踪者数は 27 人に (Public Domain)



中国深圳市恒泰裕工業パークで山体が崩落、域内の多数のビルが倒壊、現在最新の行方不明者数は **27** 人となっている。

新華社の報道では、**12 月 20 日 11 時 40 分頃**、広東省深圳市光明新区にある鳳凰社区恒泰裕工業パークで山体崩落(山崩れ)が発生し、付近の天然ガスパイプラインでは爆発が発生したという。**19 時**時点で、既に **22** 棟の住戸と工場建屋が埋没、現場の土砂崩れの面積は **10** 万平方メートル以上で、**3** 人が負傷、**27** 人が行方不明となっている。

深圳市公安消防支隊のオフィシャル微博は、日曜日 **11 : 40**、光明新区長圳洪浪村ガスステーションそばにある山体が崩落した。昨夜 **4 時半**までに **7** 人が救出されている、としている。

光明新区が夕刻 **17 時**前に発表した情報では、埋没した建物は **22**、現場では約 **900** 人が安全に避難している、とされている。

米国ニューヨークにある米中科学技術文化交流協会の責任者、謝家叶博士は、最近では、世界各地で絶えず山体崩落の報道がなされていると語る。

『山体崩落は、一つの自然現象ですが、最近発生が増えています。中国のこのようなものにかぎらず世界各地で発生しているのです。』

謝家叶博士は、山体崩落は一つの自然現象だが、その中には、人為的要素によるものも排除できないことがあるという。

『山体崩落の予防は可能か不可能かについては、きちんと警戒をすれば、当然可能だといえます。例えば山体での森林破壊をやめ、鉱産物の乱開発を行わず、山体の植皮を保護し、といったことをすれば山体崩落の可能性はぐっと減るのです。山間に住宅と工業団地を建設するには必ず注意が必要ですが、極力そういったところへの建設は避けるべきです。』

深圳市のネット情報弁公室の日曜日発信情報： 山体崩落によりガスステーションが爆発し、ビルが倒壊した。深圳『晶報』の空撮写真からは、多くのビルが泥によって押し倒されて倒壊し、まだ倒壊していないビルでは少なくとも二階部分までが土で覆われていることが見て取れる。消防当局は、これまでに **4** 名を救助している。

深圳消防当局は、これまでに **18** の消防中隊、消防車両 **37** 両と災害救助犬分隊が現場入りしている； 広東省公安消防隊総隊の発信情報では、東莞や惠州、広州支隊と総隊特勤大隊が調達組織され現場に増援派遣されているとのことだ。

謝家叶博士は、これまでに連絡が途絶えた人の数からみて、現地の救援活動は比較的速やかなものであ

ったが、現在、中国各級政府は、全国各地で地質を調査する必要があり、山体崩落の隠れた危険を見つけること、特に山間にある住宅地区と工業地区ではその必要があるという：

『深圳でこのような悲劇が発生し、人々の生命と財産が大きな損失を被っています。各級政府はこれを重視せねばならず、地質構造が不安定な山間部に建物を建設する場合には、厳格な審査基準が必要です、これによって類似の悲劇が発生することを防止せねばなりません。』

謝家叶博士は、山体崩落防止に関しては日本が経験豊富だという、

『日本では地震災害が頻繁に起こり、そのため特に山体崩落問題が重視されています。山体での鉱石採掘や植皮による保護方面などでは厳格な基準があり、中国が学ぶべきところは非常に多いのです。』

山体崩落が発生した光明新区は、深圳市の西北部にあり、目下事故原因を調査中だ。現地では日曜日に小雨が降り、香港メディアは柳溪工業団地のある女性製造業者が、崩落が発生した山上では掘削がされており、長時間それが進行されていたと語った。中国共産党深圳市委員会の機関誌『深圳特区報』の報道では、『臨時の残土置き場で規律違反の作業が行われ、泥水が溢れだし、山体を突き破った』ことが今回の事故を招いたものだと地方の安全監督部門は看していると報じている。

(記者：高山 編集責任：陳平)

<http://www.rfa.org/mandarin/yataibaodao/huanjing/hc-12202015122703.html>

..... 以下は中国語原文

深圳市恒泰裕工业园山体滑坡 27 人失联

自由亚洲电台

www.rfa.org

2015-12-20

来源：

中国深圳市恒泰裕工业园山体滑坡，导致区内多幢楼房坍塌，目前最新的失踪人数为 27 人。

新华网报道说，12 月 20 日 11 时 40 分许，广东深圳市光明新区凤凰社区恒泰裕工业园发生山体滑坡，附近西气东输管道发生爆炸。截至 19 时，已导致 22 栋民宅和厂房被埋，现场塌方面积 10 多万平方米，造成 3 人受伤，另有 27 人失联。

深圳市公安消防支队官方微博发布，星期天 11:40 光明新区长圳洪浪村煤气站旁山体滑坡。截至傍晚四点半已救出七人。

光明新区傍晚 17 时前发布消息说，被掩埋楼房达 22 座，现场约 900 人安全撤离。

美国纽约美中科技文化交流协会负责人谢家叶博士说，最近一个时期，世界各地不断有山体滑坡的报道：“山体滑坡是一个自然现象，但最近发生得比较多，不仅在中国如此，世界各地都有发生。”

谢家叶博士说，山体滑坡是一个自然现象，但是其中不排除人为因素：

“山体滑坡可以不可以预防，当然可以，如果你有高度的警惕性。比如山体不要进行滥采滥伐，矿产资源不要野蛮开采，山体植被要保护好，这样发生山体滑坡的可能性就会减少很多。在山沟里建设住宅和工业园一定要小心，尽量避免在那里进行建设。”

深圳市互联网信息办公室星期天发布消息说，，山体滑坡引发煤气站爆炸，楼房倒塌。来自深圳《晶报》的航拍视频显示，多座楼房被山泥推倒，一座仍未倒塌的楼房至少两层被泥土包围。消防当局说目前已救出四人。

深圳消防当局表示，目前已调集周边 18 个消防中队、37 辆消防车和搜救犬分队赶赴现场；广东省公安消防总队发布消息说，东莞、惠州、广州支队和总队特勤大队均已被调派现场增援。

谢家叶博士说，目前从失踪的人数来看，当地营救工作还比较及时，但现在中国各级政府应该对全国各地进行一次地质普查，找出山体滑坡的隐患，特别是山沟里的住宅园区和工业园区：

“深圳发生了这样的悲剧，老百姓的生命和财产都遭受了严重损失。这应该引起各级政府的重视，在地质结构不稳定的山沟如果建造房屋，一定要严格审查标准，以防类似的悲剧发生。”

谢家叶博士说，日本在防止山体滑坡方面的经验丰富，

“由于日本地震灾害频繁，因此特别重视山体滑坡问题，在山区采矿和山坡植被的保护方面都有严格的标

准，很多值得中国借鉴。”

发生山体滑坡的光明新区位于深圳市西北部，目前事故原因仍在调查之中。当地星期天下着小雨，香港媒体引述柳溪工业园区的一名女厂家的话说，发生滑坡的山丘上有挖掘工程，已进行多时。另据中共深圳市委机关报《深圳特区报》报道，地方安监部门初步认为是“临时余泥渣土受纳场违规作业，受纳泥浆满溢，冲出山体”，导致这次事故。

（记者：高山 责编：陈平）

20151220B 深圳市恒泰裕工業団地で山体崩落 行方不明 27 人(自由亞洲電台)